



茨城県立緑岡高等学校

2023 年 No.2

Super Science High School News

※ 令和5年度理数科「SE 課題研究発表会」開催! ※ SEは「サイエンスエキスパート」の略

去る7月26日、緑岡高校にとって夏の恒例行事となっている令和5年度理数科「SE 課題研究発表会」が駿優教育会館にて開催されました。今年度は本校生徒・保護者や他の SSH 校の生徒だけでなく、見学希望の中学生も会場に来場しての開催となりました。

本校3年生理数科の生徒にとって、「SE 課題研究発表会」が自分たちの成果を発表する最終発表会となります。各グループ、英語でのアブストラクトの説明の後、日本語による研究成果の発表を行い、会場参加者からの質疑応答に対して懸命に答えていました。午前中は大ホールでの口頭発表、昼食をはさみ午後はポスター発表が行われました。来場者の方が関心をもって興味深くそれぞれの発表を聞いて下さった様子が印象的でした。

運営指導委員の先生方からも、高校生の底力を感じる発表だったと評価していただき、また多くのご助言を頂きました。猛暑の中、ご参加いただいた皆様、誠にありがとうございました。

発表タイトル

- ① 速さと摩擦との関係性の考察
- ② 海洋微生物分布調査のための基礎研究
- ③ 竹から生成されるグルコースの測定
- ④ 植物に聴覚はあるのか!?
- ⑤ JavaScript を用いたアプリの開発
- ⑥ 都道府県の魅力度ランキングから見る茨城県の魅力的立ち位置とその考察
- ⑦ 地衣類のふしぎ
- ⑧ しぶきの色
- ⑨ 褪色の原因と防止について
- ⑩ 海洋性発光バクテリアと植物との共生条件の検討

口頭発表



ポスター発表



地域課題探究講演会、開催！

7月3日（金）、茨城大学人文社会科学部より馬渡剛教授と地元水戸市役所からも宮崎良太様にお越しいただき地域課題探究に向け1年生対象の講演会を開催しました。SP 科学の授業で地域課題探究に取り組むにあたり、馬渡先生からは探究の意義を、市役所から水戸市の現状について話を聞くことができました。

「サイエンスラボ」実施！

8月21日（月）、茨城大学理学部の協力のもと2年生の理数科生徒対象に特別講座「サイエンスラボ」を実施しました。生徒たちは、物理・化学・生物・地学・数学の5分野から、興味のある分野を選び参加しました。大学の先生方からの講義後、学生ティーチングアシスタントの指導で実験やフィールドワークを行いました。



Intensive English Training

8月22日、23日の2日間、3名のALTの先生方を他校より招きIntensive English Trainingを実施しました。生徒は4～6名のグループに分かれ、さまざまなトピックに関して話し合いやプレゼンテーションを行いました。



水戸聾学校との交流会

今年で3年目となる、聾学校の生徒と一緒に3Dモデルを作製する異校種交流事業、を今年度も実施しました。本校生徒と聾学校の生徒が、それぞれ別々のパーツを3Dプリンターで作成し、組み合わせる交流会です。

